

University of Wales Trinity Saint David

月例報告書 January 2025



皆さんあけましておめでとうございます！私にとって初めての海外での年越しはというと、いたって普通でした。私の寮の留学生は全員帰国してしまい、フラットメイトはイギリス人しかいません。みんな年末年始は実家に帰ってしまうので、本当にひとりで年を越しました。見えたのはウェールズの小さな花火だけ。2025年に20歳を迎える私は成人式にも同窓会にも出られず少し寂しい思いをしましたが、初飲酒をイギリスで経験したというのも大切な人生の思い出ですよ（イギリスは18歳から飲酒可）



ウェールズの初雪！

フラットメイトが雪に喜んでました😊

1. 体調不良からのホームシック

そんな中、イギリスに来て一番の体調不良に見舞われました。日本では12月頃からインフルエンザが流行っていると聞いていたので、私も罹患したのかと疑うほど体調が悪化したためかなり焦ったのを覚えています。悪寒がしたり食欲が湧かなかったり変な夢を毎日見るせいで眠れなかったりしましたが、寮に住んでいる私にとっては世話をしてくれる人がいるはずもないので精神的にも辛く、留学3カ月目にして自分が海外でたった一人であることを改めて実感しました。幸い、私の住んでいる町ではインフルエンザなどは流行っておらず、3日ほど寝込むと無事回復したので良かったです。海外に行く子は日本の薬を持っていくべきです！！ほんとに！！私も何度葛根湯に助けられたことか、😓少しでも心に余裕をもたせるためにも安心できる薬をもっていくことは本当に大切だなあと感じます。ただ、この後もしばらくホームシックになってしまい、英語力があがっているか実感もない上に大学生活の貴重な時間を海外で無駄にしているのではないかというプレッシャーも感じて知らない土地で路頭に迷ったような気持ちが続き、かなりしんどい時期を過ごしました。



No 葛根湯 No Study Abroad!



2. 寮での暮らし

人生初めての寮生活も3カ月もあればさすがに慣れてきて、今では日本と変わらず過ごすことができます。私のフラットにはイギリス人が3人住んでいます。ただし、ひとりはお金を節約するために別のフラットに引っ越してしまい、もうひとは持病のため病院にいたることが多く会う機会がほとんどありません。実質、イギリス人と二人暮らしです。そのため二人の間で家事(?)の役割分担を決めました！ゴミの分別やゴミ捨て、掃除などを分担して、何か問題があればお互いに連絡しあって解決しています。



Drinking, smoking and music が大好きなイギリス人💕

国際文化学科 2年

例えば、フラットのセントラルヒーティングが故障してしまったときは彼がスタッフに連絡してくれたり、リビングルームのシャワーが壊れた時は私が掃除している間にスタッフを話をしてくれたり(彼はほぼスタッフ要員...笑) 助けてもらうことも多いです。ただし、私がちゃんと掃除をしていなかったらすぐにバレルので、たまにすごい皮肉をぶっこんでくるイギリス人の彼との生活は少し神経質気味ですが □



シャワーの水漏れ
30分後にはスタッフが
来てくれました◎

Nintendo is everywhere
フラットメイトはみんな
ゲームより酒派 🍷



月に1,2回ほど火災報知器
が誤作動するため
その都度避難訓練みたいな
のが起きます 😊

3. イギリス料理はまずってホント？

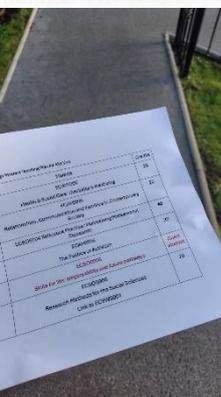
私が留学を始めて、日本の友達に一番心配されるのがイギリスでの食生活です。私も正直渡航前から気にはなっていましたが、イギリスも住めば都です。こんなに sleepy でこじんまりとした町にも日本の食べ物は少しばかり売っていますし、何より美味しくないのはイギリスの伝統料理だけであって、お店の料理は大体美味しいです！とはいってもこの物価高の最中、毎日外食というわけにもいかなないので自炊をするようにしていると自然とそれなりに美味しいものが食べられます



New Teaching Plan!

4. 授業を変更してもらえた！

私は Advocacy というコースを履修しており、今までは Level 5 の授業を留学生の友達と一緒に受けていました。しかし、彼が帰国してしまった関係でクラスメイトがいなくなってしまいディスカッションも行えないために十分な学習効果が得られないと考え、いつもお世話になっている先生や international students をサポートする先生たちが私の履修する授業を変更してくれました。今後は Level 6 の授業をイギリス人のクラスメイトと受ける予定です。Level 5 もなかなか専門用語が出てきて大変なのですが、Level 6 はイギリスやヨーロッパの人なら分かる前提知識や英単語が当たり前に出てくるので授業内容を理解するのに精一杯で、それと同時にノートをとったりディスカッションや質問をしたりするのはほぼ激務です。



イギリスに4か月住んでもネイティブばかりのディスカッションに加わるのは大変ですが、友達に発音がイギリス訛りっぽいと言われ、更には聞こうと努力しなくても自然と英語が聞き取れるようになってきました。残り4か月で授業中のディスカッションにもっと加わっていけるよう恥を捨てて頑張ろうと思います 😊

See you next month 🍷